

令和7年度当初予算
令和7年2月18日提出

令和7年度

松本市農業集落排水事業会計予算

令和 7 年度松本市農業集落排水事業会計予算

(総則)

第 1 条 令和 7 年度松本市農業集落排水事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

区 分	事 項	
1 事業量	1 排水戸数	302 戸
	2 年間総処理水量	57,966 m ³
	3 一日平均処理水量	158 m ³
	4 主要な建設改良事業 ○単独農業集落排水整備事業 ・処理場整備事業(稲核)	1 か所

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第 1 款	農業集落排水事業収益	75,820 千円
第 1 項	営業収益	10,200 千円
第 2 項	営業外収益	65,620 千円

支 出

第 1 款	農業集落排水事業費用	75,820 千円
第 1 項	営業費用	71,920 千円
第 2 項	営業外費用	2,890 千円
第 3 項	特別損失	10 千円
第 4 項	予備費	1,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第 1 款	資本的収入	69,220 千円
第 1 項	企業債	40,100 千円
第 2 項	負担金	29,120 千円

支 出

第 1 款	資本的支出	69,220 千円
-------	-------	-----------

第1項	建設改良費	40,120千円
第2項	企業債償還金	29,100千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	千円 20,100	1 資金 政府資金、 銀行その他 2 方法 証書借入又 は証券発行	4.0%以内 (ただし、利率見 直し方式で借り入 れる資金につい て、利率の見直し を行った後におい ては、当該見直し 後の利率)	政府資金につい ては、その融通条件 により、銀行その他 の資金については、そ の債権者との協定に よる。ただし、企業財 政の都合により据置 期間及び償還期限を 短縮し、又は繰上償 還若しくは低利に借 換えすることができる。
過疎対策事業	20,000	同 上	同 上	同 上

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、20,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業外費用に計上した消費税及び地方消費税に係る予定額に不足を生じた場合における営業費用からの流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 3,860千円

令和7年2月18日提出

松本市長 臥雲義尚

農業集落排水事業会計

令和7年度松本市農業集落排水事業会計予算実施計画

(収益的収入及び支出)

収 入

(単位:千円)

款 項 目	予 定 額	説 明
1 農業集落排水事業収益	75,820	
1 営 業 収 益	10,200	
1 農業集落排水使用料	10,180	・農業集落排水及び小規模排水使用料
2 その他営業収益	20	・農業集落排水及び小規模排水使用料以外の収益で通常発生する収益
2 営 業 外 収 益	65,620	
1 受取利息及び配当金	10	・普通預金等の利子収入
2 他 会 計 補 助 金	25,800	・一般会計繰入金
3 長期前受金戻入	37,380	・償却資産の取得又は改良の際に交付された補助金等(長期前受金)を減価償却に合わせて収益化
4 消費 税 及 び 地 方 消費 税 還 付 金	2,420	・消費税及び地方消費税還付予定額
5 その他雑収益	10	・その他の雑収益

支 出

(単位:千円)

款 項 目	予 定 額	説 明
1 農業集落排水事業費用	75,820	
1 営 業 費 用	71,920	
1 農 業 集 落 排 水 費	1,140	・農業集落排水管渠の維持管理に要する費用
2 農 業 集 落 排 水 費	21,310	・農業集落排水処理場の維持管理に要する費用
3 小 規 模 集 合 排 水 費	490	・小規模集落排水処理場の維持管理に要する費用
4 業 務 費	3,040	・農業集落排水及び小規模排水使用料の調定、その他の事務に要する費用
5 総 係 費	8,560	・農業集落排水事業全般に要する費用
6 減 価 償 却 費	36,480	・有形固定資産の減価償却費
7 資 産 減 耗 費	900	・有形固定資産の除却費
2 営 業 外 費 用	2,890	
1 支 払 利 息 及 び 費	2,890	・企業債の支払利息
3 特 別 損 失	10	
1 過 年 度 損 益 修 正 損	10	・過年度農業集落排水及び小規模排水使用料更正による損失
4 予 備 費	1,000	
1 予 備 費	1,000	・予備費

(資本的収入及び支出)

収 入

(単位:千円)

款 項 目	予 定 額	説 明
1 資 本 的 収 入	69,220	
1 企 業 債	40,100	
1 下 水 道 事 業 債	20,100	・ 農業集落排水施設の改良に充当する企業債
2 過 疎 対 策 事 業 債	20,000	・ 過疎地域に指定されている農業集落排水施設の改良に充当する企業債
2 負 担 金	29,120	
1 一 般 会 計 負 担 金	29,120	・ 企業債償還金の繰出基準等に基づく負担金

支 出

(単位:千円)

款 項 目	予 定 額	説 明
1 資 本 的 支 出	69,220	
1 建 設 改 良 費	40,120	
1 単 独 農 業 集 落 排 水 整 備 費	40,120	・ 農業集落排水処理場整備費
2 企 業 債 償 還 金	29,100	
1 企 業 債 償 還 金	29,100	・ 既借入企業債の元金償還金

令和7年度松本市農業集落排水事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益又は純損失(△)	△ 1,750
	減価償却費	36,480
	固定資産除却費	900
	賞与引当金の増減額(△は減少)	0
	法定福利費引当金の増減額(△は減少)	0
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	0
	長期前受金戻入額	△ 37,380
	受取利息及び受取配当金	△ 10
	支払利息	2,890
	未収金の増減額(△は増加)	△ 540
	未払金の増減額(△は減少)	170
	小計	760
	利息及び配当金の受取額	10
	利息の支払額	△ 2,890
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,120
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 36,470
	有形固定資産の売却による収入	0
	一般会計負担金による収入	28,230
	受益者分担金による収入	0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,240
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	40,100
	建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 29,100
	財務活動によるキャッシュ・フロー	11,000
	資金増減額(△は減少)	640
	資金期首残高	9,270
	資金期末残高	9,910

給 与 費 明 細 書

1 総括

(1) 会計年度任用職員

(単位:千円)

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費				法定福利費	合 計
		報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	1 (1)	2,450		870	3,320	540	3,860
前 年 度	1 (1)	2,060		750	2,810	450	3,260
比 較	0 (0)	390		120	510	90	600

* () 内は、一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員の外書

(単位:千円)

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時間外勤務 手 当	管理職員特 別勤務手当
	本 年 度							
	前 年 度							
	比 較							
	区 分	休日勤務 手 当	管理職手当	期末手当	勤勉手当	寒冷地手当	児童手当	退職給付費
	本 年 度			470	400			
	前 年 度			410	340			
	比 較			60	60			

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考
手当	120	制度改正に伴う増減分	・ 期末手当 60千円 ・ 勤勉手当 60千円	改正内容 支給月数の増 (2.45月 → 2.50月) 支給月数の増 (2.05月 → 2.10月)

3 給料及び手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率				支 給 率 計 (月分)		職制上の段階、 職務の級等による加算措置	備 考
	6 月 (月分)		1 2 月 (月分)		期 末	勤 勉		
	期 末	勤 勉	期 末	勤 勉				
本 年 度	1.050/1.250	1.250/1.050	1.050/1.250	1.250/1.050	2.10/2.50	2.50/2.10	有	
前 年 度	1.025/1.225	1.225/1.025	1.025/1.225	1.225/1.025	2.05/2.45	2.45/2.05	有	
一般会計の制度	1.050/1.250	1.250/1.050	1.050/1.250	1.250/1.050	2.10/2.50	2.50/2.10	有	

(特定管理職員/その他の職員)

令和7年度松本市農業集落排水事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
(1)	農業集落排水使用料	9,250		
(2)	その他営業収益	<u>20</u>	9,270	
2	営業費用			
(1)	農業集落排水管渠費	1,040		
(2)	農業集落排水処理場費	19,370		
(3)	小規模排水処理場費	440		
(4)	業務費	2,760		
(5)	総係費	8,140		
(6)	減価償却費	36,480		
(7)	資産減耗費	<u>900</u>	<u>69,130</u>	
	営業損失			59,860
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	10		
(2)	他会計補助金	25,800		
(3)	長期前受金戻入	37,380		
(4)	その他雑収益	<u>10</u>	63,200	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	2,890		
(2)	雑支出	<u>2,190</u>	<u>5,080</u>	<u>58,120</u>
	経常損失			1,740
5	特別利益			
(1)	その他特別利益	<u>0</u>	0	
6	特別損失			
(1)	その他特別損失	<u>0</u>	<u>10</u>	<u>△ 10</u>
	当年度純損失			1,750
	前年度繰越欠損金			2,640
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
	当年度未処理欠損金			<u><u>4,390</u></u>

令和7年度松本市農業集落排水事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
	(1) 有形固定資産	1,080,860		
	減価償却累計額	△ 72,250	<u>1,008,610</u>	
	固定資産合計			1,008,610
2	流 動 資 産			
	(1) 現金・預金		9,910	
	(2) 未収金		3,630	
	貸倒引当金		△ 10	
	流動資産合計		<u>3,620</u>	<u>13,520</u>
	資産合計			<u><u>1,022,130</u></u>

(単位:千円)

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	216,000		
ロ	その他の企業債	19,110		
	企業債合計		235,110	
	固定負債合計			235,110
4	流動負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	24,780		
ロ	その他の企業債	2,820		
	企業債合計		27,600	
(2)	未払金		10,840	
(3)	引当金			
イ	賞与引当金	300		
ロ	法定福利費引当金	50		
	引当金合計		350	
	流動負債合計			38,790
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		629,520	
(2)	収益化累計額		△ 74,050	
	繰延収益合計			555,470
	負債合計			829,370

資本の部

6	資本金			160,470
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	県補助金	18,340		
ロ	一般会計負担金	18,340		
	資本剰余金合計		36,680	
(2)	利益剰余金			
イ	当年度未処理欠損金			
	繰越欠損金年度末残高	2,640		
	当年度純損失	1,750	4,390	
	利益剰余金合計		△ 4,390	
	剰余金合計			32,290
	資本合計			192,760
	負債資本合計			1,022,130

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法	定額法
イ 主な耐用年数	
(ア) 建物	15～50年
(イ) 構築物	10～50年
(ウ) 機械及び装置	6～20年

2 引当金の計上方法

(1) 賞与引当金及び法定福利費引当金

翌年度の6月に支払われる期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費のうち、当年度に期間対応する分（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(2) 貸倒引当金

未収金債権のうち回収することが困難と見込まれる額を貸倒引当金として計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は176,880千円である。

2 賞与引当金の取崩し

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当として300千円を支給する見込みのため、賞与引当金300千円を取り崩す予定である。

3 法定福利費引当金の取崩し

令和7年度において、法定福利費として50千円を支出する見込みのため、法定福利費引当金50千円を取り崩す予定である。

4 貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、不納欠損処分として10千円を支出する見込みのため、貸倒引当金10千円を取り崩す予定である。

令和6年度松本市農業集落排水事業予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
(1)	農業集落排水使用料	8,470		
(2)	その他営業収益	<u>20</u>	8,490	
2	営業費用			
(1)	農業集落排水処理場費	19,250		
(2)	小規模排水処理場費	1,180		
(3)	業務費	2,720		
(4)	総係費	6,410		
(5)	減価償却費	35,770		
(6)	資産減耗費	<u>900</u>	<u>66,230</u>	
	営業損失			57,740
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	10		
(2)	他会計補助金	18,980		
(3)	長期前受金戻入	36,670		
(4)	その他雑収益	<u>10</u>	55,670	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	2,860		
(2)	雑支出	<u>1,560</u>	<u>4,420</u>	<u>51,250</u>
	経常損失			6,490
5	特別利益			
(1)	その他特別利益	<u>4,150</u>	4,150	
6	特別損失			
(1)	その他特別損失	<u>300</u>	<u>300</u>	<u>3,850</u>
	当年度純損失			2,640
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
	当年度未処理欠損金			<u><u>2,640</u></u>

令和6年度松本市農業集落排水事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産	1,045,280		
	減 価 償 却 累 計 額	△ 35,770	1,009,510	
	固 定 資 産 合 計			1,009,510
2	流 動 資 産			
(1)	現 金・預 金		9,270	
(2)	未 収 金		3,090	
	貸 倒 引 当 金		△ 10	
	流 動 資 産 合 計		3,080	12,350
	資 産 合 計			<u>1,021,860</u>

(単位:千円)

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	200,680		
	ロ その他の企業債	21,930		
	企業債合計		222,610	
	固定負債合計			222,610
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	26,280		
	ロ その他の企業債	2,820		
	企業債合計		29,100	
(2)	未払金		10,670	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	300		
	ロ 法定福利費引当金	50		
	引当金合計		350	
	流動負債合計			40,120
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		601,290	
(2)	収益化累計額		△ 36,670	
	繰延収益合計			564,620
	負債合計			827,350

資本の部

6	資本金			160,470
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 県補助金	18,340		
	ロ 一般会計負担金	18,340		
	資本剰余金合計		36,680	
(2)	利益剰余金			
	イ 当年度未処理欠損金			
	繰越利益剰余金年度末残高	0		
	当年度純損失	2,640	2,640	
	利益剰余金合計		△ 2,640	
	剰余金合計			34,040
	資本合計			194,510
	負債資本合計			1,021,860

令和7年度松本市農業集落排水
(収益的収入)

事業会計予算実施計画明細書
(及び支出)

収 入

(単位:千円)

款 項 目	本年度予定額	前年度予定額	比 較
1 農業集落排水事業収益	75,820	74,530	1,290
1 営業収益	10,200	11,710	△ 1,510
1 農業集落排水使用料	10,180	11,690	△ 1,510
2 その他営業収益	20	20	0
2 営業外収益	65,620	58,480	7,140
1 受取利息及び配当金	10	10	0
2 他会計補助金	25,800	18,980	6,820
3 長期前受金戻入	37,380	36,670	710
4 消費税及び地方消費税還付金	2,420	2,820	△ 400
5 その他雑収入	10	0	10
△ 特別利益	0	4,340	△ 4,340
△ その他特別利益	0	4,340	△ 4,340

各 目 明 細		
節	金額	説 明
農業集落排水使用料	10,010	・農業集落排水使用料 有収水量 55千㎡
小規模排水使用料	170	・小規模排水使用料 有収水量 1千㎡
諸手数料	20	・農業集落排水使用料等督促手数料 10 ・排水設備申請手数料 10
預金利息	10	・預金利息
一般会計補助金	25,800	・一般会計補助金
長期前受金戻入	37,380	・長期前受金戻入
消費税及び地方消費税還付金	2,420	・消費税及び地方消費税還付金
使用料及び賃借料	10	・土地使用料

(単位:千円)

支 出

款 項 目	本 年 度 予 定 額	前 年 度 予 定 額	比 較
1 農業集落排水事業費用	75,820	71,810	4,010
1 営業費用	71,920	68,360	3,560
1 農業集落排水管渠費	1,140	0	1,140
2 農業集落排水処理場費	21,310	21,170	140
3 小規模集合排水処理場費	490	1,300	△ 810
4 業務費	3,040	2,990	50
5 総係費	8,560	6,230	2,330

各 目 明 細		
節	金 額	説 明
工 事 請 負 費	1,140	・管路施設工事等
備 消 品 費	100	・施設管理用備消費
燃 料 費	20	・発電機用等燃料費
動 力 費	4,520	・処理場電気料等
修 繕 費	4,700	・施設機器等修繕費
通 信 運 搬 費	240	・電話料
手 数 料	2,960	・浄化槽点検手数料 70 ・汚泥運搬手数料 2,890
保 險 料	20	・農業集落排水施設保険料
委 託 料	8,750	・施設管理委託料 8,680 ・保守点検委託料 70
動 力 費	130	・処理場電気料等
通 信 運 搬 費	40	・電話料
手 数 料	50	・浄化槽点検手数料 10 ・汚泥運搬手数料 40
委 託 料	270	・施設管理委託料
負 担 金	3,040	・調定収納業務費負担金
報 酬	2,450	・会計年度任用職員 1人
手 当 等	570	・職員手当等
賞 与 引 当 金 繰 入 額	300	・賞与引当金繰入額
法 定 福 利 費	490	・会計年度任用職員共済組合等負担金
法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	50	・法定福利費引当金繰入額
旅 費	70	・普通旅費 10 ・費用弁償 60
印 刷 製 本 費	100	・印刷製本費 100
委 託 料	3,030	・保守点検委託料 1,130

(単位:千円)

款 項 目	本 年 度 予 定 額	前 年 度 予 定 額	比 較
6 減 価 償 却 費	36,480	35,770	710
7 資 産 減 耗 費	900	900	0
2 営 業 外 費 用	2,890	3,150	△ 260
1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	2,890	3,150	△ 260
3 特 別 損 失	10	300	△ 290
1 過 年 度 損 益 修 正 損	10	0	10
△ そ の 他 特 別 損 失	0	300	△ 300
4 予 備 費	1,000	0	1,000
1 予 備 費	1,000	0	1,000

各 目	明 細	
節	金 額	説 明
		・ 経営戦略策定委託料 1,900
使用料及び賃借料	1,470	・ OA機器賃借料
負 担 金	20	・ 地域環境資源センター負担金
貸倒引当金繰入額	10	・ 貸倒引当金繰入額
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	36,480	・ 有形固定資産減価償却費
固 定 資 産 除 却 費	900	・ 管渠等除却費
企 業 債 利 息	2,890	・ 企業債利息
過 年 度 損 益 修 正 損	10	・ 過年度損益修正損
予 備 費	1,000	・ 予備費

(資 本 的 収 入)

及 び 支 出)

収 入

(単位:千円)

款 項 目	本 年 度 予 定 額	前 年 度 予 定 額	比 較
1 資 本 的 収 入	69,220	65,720	3,500
1 企 業 債	40,100	38,600	1,500
1 下 水 道 事 業 債	20,100	19,300	800
2 過 疎 対 策 事 業 債	20,000	19,300	700
2 負 担 金	29,120	27,120	2,000
1 一 般 会 計 負 担 金	29,120	26,970	2,150
△ 受 益 者 分 担 金	0	150	△ 150

各 目 明 細		
節	金 額	説 明
農 業 集 落 排 水 施 設 整 備 事 業 債	20,100	・ 農業集落排水施設整備費充当債
過 疎 対 策 事 業 債	20,000	・ 過疎対策事業債
一 般 会 計 負 担 金	29,120	・ 一般会計負担金

(単位:千円)

支 出

款 項 目	本 年 度 予 定 額	前 年 度 予 定 額	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				国 支 出 金	企 業 債	そ の 他	一 般 財 源
1 資 本 的 支 出	69,220	65,720	3,500		40,100	19,910	9,210
1 建 設 改 良 費	40,120	38,670	1,450		40,100		20
1 単 独 農 業 集 落 排 水 整 備 費	40,120	38,670	1,450		40,100		20
2 企 業 債 償 還 金	29,100	27,050	2,050			19,910	9,190
1 企 業 債 償 還 金	29,100	27,050	2,050			負担金 19,910	9,190

各 目 明 細		
節	金 額	説 明
単 独 農 業 集 落 排 水 処 理 場 整 備 費	40,120	・ 設計委託料 1,100 ・ 処理場工事費 38,140 ・ 監理委託料 880
企 業 債 償 還 金	29,100	・ 企業債償還元金